

科目名 (科目番号)	運動器障害 理学療法治療学 (時間割表参照)	教員名	渡邊 昌宏 他	学科等	理学療法	必修	履修年次	3
				曜日・時限等	時間割表参照		単位数	2
				授業形態	演習	オフィスアワー	火3・A317研究室	
授業概要	整形外科疾患を理解した上で、その障害に対するゴール設定、理学療法の進め方、運動療法の理論と技術、リスク管理について理解する。							
目的・目標	目的:①代表的な整形外科疾患について、リスク管理を行いながら理学療法プログラムを立案する過程を理解する。②各種疾患に対する治療法を理解する。 目標:①各種疾患の理学療法プログラムを立案できる。②各種疾患ごとの治療法を理解できる。③脊髄損傷に対し、各レベルごとのゴール設定ができる。							
準備学習	毎回の授業の到達目標と学習内容を十分に理解しておくこと。							
授 業 計 画	回	授業項目	到達目標・学習内容					
	1	整形外科疾患に対する理学療法の進め方	到達目標:情報収集、リスク管理、プログラムの進め方等について理解する。 学習内容:整形外科疾患を診る上での考え方を学習する。					
	2	股関節疾患の理学療法	到達目標:変形性股関節症、骨頭壊死に対する評価、治療を理解する。 学習内容:股関節疾患の理学療法の進め方を学習する。					
	3	股関節疾患の理学療法	到達目標:大腿骨頸部骨折、大腿骨骨幹部骨折に対する評価、治療を理解する。 学習内容:股関節疾患の理学療法の進め方を学習する。					
	4	膝関節疾患の理学療法	到達目標:変形性膝関節症に対する評価、治療を理解する。 学習内容:膝関節疾患に対する理学療法の進め方を学習する。					
	5	膝関節疾患の理学療法	到達目標:膝軟部組織損傷、脛骨骨折に対する評価、治療を理解する。 学習内容:膝関節疾患に対する理学療法の進め方を学習する。					
	6	足関節疾患の理学療法	学習内容:足関節疾患に対する理学療法の進め方を学習する。 到達目標:足部骨折、アキレス腱断裂、靱帯損傷などの理学療法を理解する。					
	7	肩関節疾患の理学療法	到達目標:肩関節周囲炎、上腕骨骨折などに対する評価、治療を理解する。 学習内容:肩関節疾患に対する理学療法の進め方を学習する。					
	8	肩関節疾患の理学療法	到達目標:習慣性肩関節脱臼、野球肩などに対する評価、治療を理解する。 学習内容:肩関節疾患に対する理学療法の進め方を学習する。					
	9	肘関節、手指疾患の理学療法	到達目標:肘関節付近の骨折、テニス肘、コレス骨折、フォルクマン拘縮、神経損傷などに対する評価、治療を理解する。 学習内容:肘関節、前腕、手指の疾患に対する理学療法の進め方を理解する。					
	10	慢性関節リウマチの理学療法	到達目標:慢性関節リウマチの症状、評価、治療、自助具、スプリントの適応について理解する。 学習内容:慢性関節リウマチに対する理学療法の進め方を学習する。					
	11	脊柱疾患の理学療法	到達目標:腰痛、椎間板ヘルニアなどに対する評価、治療を理解する。 学習内容:脊柱疾患に対する理学療法の進め方を学習する。					
	12	脊柱疾患の理学療法	到達目標:脊柱管狭窄症、側湾症などに対する評価、治療を理解する。 学習内容:脊柱疾患に対する理学療法の進め方を学習する。					
	13	脊髄損傷の理学療法	到達目標:急性期、回復期の症状、損傷レベルごとの症状を理解する。 学習内容:脊髄損傷の理学療法の進め方を学習する。					
	14	脊髄損傷の理学療法	到達目標:損傷レベルごとのゴール、理学療法について理解する。 学習内容:脊髄損傷に対する理学療法の進め方を学習する。					
15	悪性腫瘍の理学療法	到達目標:骨肉腫患者の理学療法上の留意点、プログラムを理解する。 学習内容:骨肉腫を中心とした悪性腫瘍に対する理学療法について学習する。						
成績評価の方法・基準	課題レポート(10%)、対面筆記試験(90%)で総合的に評価します。 課題レポートに関しては、授業の中でフィードバックします。							
教科書	運動器障害理学療法学Ⅰ 運動器障害理学療法学Ⅱ		石川 朗 総編集			中山書店		
参考図書	整形外科疾患の理学療法		富士 武史 監修			金原出版		
教員からのメッセージ	授業の進捗状況によっては内容を一部変更する場合もあります。レポートはコメントを付して後日返却します。 科目内容について教育実績を有する医療施設(整形外科)などで勤務した教員がこの授業を担当します。オンライン授業に伴い授業計画に変更がある場合は、オンラインクラスで変更のシラバスを周知します。オンラインでの通信障害が発生した場合を考慮し、録画された授業を1週間公開いたします。							

科目名 (科目番号)		教員名		学科等			履修年次	
				曜日・時限等	時間割表参照		単位数	
				授業形態		オフィスアワー		
授業概要								
目的・目標								
準備学習								
授業計画	回	授業項目		到達目標・学習内容				
	1							
	2							
	3							
	4							
	5							
	6							
	7							
	8							
成績評価の方法・基準								
教科書								
参考図書								
教員からのメッセージ								

科目名 (科目番号)	()	教員名		学科等			履修年次	
				曜日・時限等	時間割表参照		単位数	
				授業形態		オフィスアワー		
授業概要								
目的・目標								
準備学習								
授業計画	回	授業項目		到達目標・学習内容				
	1							
	2							
	3							
	4							
	5							
	6							
	7							
	8							
	9							
	10							
	11							
	12							
	13							
	14							
	15							
	16							
	17							
	18							
19								

	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		
成績評価の方法・基準			
教科書			
参考図書			
教員からのメッセージ			

科目名 (科目番号)		教員名		学科等			履修年次	
				曜日・時限等	時間割表参照		単位数	
				授業形態		オフィスアワー		
授業概要								
目的・目標								
準備学習								
授業計画	授業項目		到達目標・学習内容					
成績評価の方法・基準								
教科書								
参考図書								
教員からのメッセージ								